



# 小倉ロータリークラブ 週報

**R I テーマ: “世界へのプレゼントになろう”**

R I 会 長: K.R.” ラビ” ラビンドラン氏  
(所属: COLOMBO RC)

**地区テーマ: “考えようロータリーの多様性と  
クラブの主体性を”**

地区ガバナー: 本田 正寛 氏 (所属: 福岡 RC)

**クラブテーマ: “与えよう、ロータリアンとしての  
ステイタスを自覚して”**

会長 鱒見 進一 / 幹事 森 浩明



## 表紙写真説明(テーマ/秋の味覚)

秋風が心地よい季節となり、秋の味覚である栗やシイタケが見られるようになってきました。よく観察すると所々かじった跡があります。詳しい職員に尋ねたところ、野生のハクビシンによるものだと教わりました。動物たちも秋の味覚を楽しんでいるようです。【撮影: 長森 2015年10月 小倉南区 当院敷地内にて】

**例会場** リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

**例会日** 毎週金曜日 12:30~13:30

**事務局 e-MAIL:** [krpc@rid27.jp](mailto:krpc@rid27.jp)

**事務局** 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

**TEL** (531) 1727 **FAX** (522) 4333

**会報・雑誌 委員会**

委員長: 長森 健

副委員長: 外堀 隆博

委 員: 難波 幸雄・三角 勝信・玉井 行人・田中 信也・佐久間 庸和・中島 裕幸



四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

## 本日の例会 第3238回

・ロータリーソング “四つのテスト”

・会員卓話

藤田 昌秀 氏

住友生命保険(相) 北九州支社長

## 第3236回 例会 記録

**10月9日(金) 普通例会**

・ロータリーソング “我らの生業”

・米山奨学生の卓話

ジットヴィリヤ, ウィサヌ 氏

## 会長の時間

鱒見 進一 会長

先週は欠席いたしまして申し訳ありませんでした。  
「ISO/TC106 Dentistry」という会議でバンコクに行っていました。ISO という言葉は良く聞く言葉と思います。International Organization for Standardization 国際標準化機構の略称です。TC とは Technical Committee の略で、TC106 は歯科に関する委員会を指し

ます。私は、この委員会の中の Sub Committee2/Working Group2 という、歯科で使用する磁石の国際標準化の会議の議長(コンビナー)を 2014 年より務めております。我々のグループは、歯科用磁性アタッチメントの国際規格化を目指して以前よりこの会議に参加しておりますが、2012 年 7 月 5 日に、めでたく ISO13017 を取得いたしました。歯科の領域では、日本から申請したものが ISO を取得することは稀なことであり、非常に喜んでおります。そこで今日は、磁石の歴史についてお話し致します。

古代ギリシアでは、鉄を引き寄せる石として磁石はすでに知られており、プラトンは、その著書『イオン』の中で、「マグネシアの石」として磁石のことを言及しています。ローマ帝国の博物学者大プリニウスは、著書『博物誌』の中で、マグネスという羊飼いが磁石を偶然発見したと述べています。この「マグネシアの石」が、ヨーロッパの様々な言語で磁石を指す言葉である magnet の語源になったと考えられています。

磁石に対し、近代的な科学の光を当てたのは、エリザベス 1 世の侍医であったウィリアム・ギルバートです。その著書『磁石及び磁性体ならびに大磁石としての地球の生理学』において、磁石に関する俗説や既知

の現象について詳細に検証しています。例えば、羅針盤の指北性(北を指すこと)を論じるにあたり、球形の磁石を作製し、これに対する磁針(磁石の針)の振舞いを観察した結果、地球そのものが磁石であると結論付けています。ギルバートの実験と論証による方法論は、その後の科学に多大な影響を与えました。

1825年 - ウィリアム・スタージェン(イギリス)が電磁石を発明。

1917年 - 本多光太郎(東大～東北大)と高木弘がKS鋼を発明。これはコバルト・タングステン・クロム・炭素を含む鉄の合金で、KSとは、本多らに研究費を給した住友吉左衛門(住友グループの前身・住友総本店店主)のイニシャル。

1931年 - 三島徳七(東大)がMK鋼(Fe-Ni-Al)を開発。MKは「Mishima-Kizumi」の頭文字(養家の三島家と、生家の喜住家)に由来する。

1933年 - アルニコ磁石(Al-Ni-Co)を発明(アメリカ)

1937年 - 東京工業大学の加藤与五郎、武井武がフェライト磁石を発明。

1970年代前半 - サマリウムコバルト磁石を発明。

1971年 - 東北大学の金子秀夫が鉄-クロム-コバルト磁石を開発。

1970年代 - 松下電器産業(現・パナソニック)によってマンガンアルミ磁石が開発された。

1982年 - 住友特殊金属(現・日立金属 NEOMAX)の佐川真人がネオジム磁石を発明。

2004年 - プラスチック磁石を発明(イギリス)

このように、磁石に関しては、時代の節目節目で日本人科学者が先端的な研究を行っていることが分かります。我々が使用している磁石はNd-Fe-Bの合金ですが、先人達の研究成果を臨床応用できていることに喜びを感じています。

## 幹事報告

### 森 幹事

・来週の例会は18日(日)の清掃登山に変更しています。16日(金)はありませんのでご注意下さい。18日は、雨でも門司港駅周辺の清掃を行います。

・先週募金箱を回させていただいた鬼怒川水害の義援金ですが、36,420円集まりまして、RI第2820地区を通して寄付致しました。

## 名誉会員紹介

ふじわら みちたか  
藤原 通孝 氏  
北九州市副市長



### 【森幹事からのご紹介】

10月の理事会にて、藤原通孝氏を満場一致で名誉会員に選任させて頂きました。藤原氏は、昭和38年生まれの52才。自治省に入省され、各自治体のご経験では長野、静岡

に赴任されております。昨年4月、北九州市副市長にご赴任されました。私たち以上に、北九州の歴史に詳しく、門司港の歴史など本当によく勉強されておられます。また、スポーツマンでもあり、昨年の行橋・別府100キロウォーク、2月の北九州マラソンにも参加され、いずれも完歩・完走を達成されています。名誉会員という形ではありますが、通常の会員の方々と同じように会への参加をお願いしております。藤原副市長が北九州を離任される際には、きっと涙を流していただけるのではと思っています。

### 【藤原氏：挨拶】

3200回を超える伝統ある小倉RCの名誉会員に選任頂き、本当にありがとうございます。是非とも、一つ一つのことを大切に関わらせて頂きたいと思っております。今年の100キロウォークは、明日10月10日がスタートです。是非、完歩して、次回皆さんにご報告したいと思います。私も、日銀の福本支店長と同様、海外勤務経験がありますが、インドネシアでは4回も現地の人と間違えられるほど、溶け込んでいたようです。皆様には、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

## 会員紹介

ふくもと ともゆき  
福本 智之 氏

推薦者 上田 早苗 会員  
大迫 益男 会員

生年月日

本 籍

職 業 日本銀行

北九州支店長

職業区分 611 中央銀行



### 【推薦者/上田早苗会員からのご紹介】

福本氏は、年齢が40代。小倉RCにとって貴重な存在です。平成元年に日本銀行に入行され、直前は北京事務所の代表としてご勤務されておりました。学生時代は法学部に在籍し、日本銀行に入られてから中国の研究をはじめ、今や相当な中国通になられていると窺っています。私はプログラム委員ですが、早く卓話のお願いをしたいと思います。

### 【福本氏：挨拶】

日本銀行に入行して26年になります。海外9年、そのうち中国に7年間勤務していました。日本銀行の仕事では、それほど中国に行くことはないのですが、私は中国に明るいということになっています。若い頃、日本銀行から留学させて頂きました。留学試験に合格した際、殆どが欧米にいくわけですが、何故か私は中国に行けと言われました。理由を聞きますと、私が一番中国人っぽいということで、満場一致で決まったということでした。私は、皆さんと飲んだり、ワイワイ騒いだりといったコミュニケーションの場が大好きです。北九州の皆さんともこうした交流を深められたらと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



## 出席報告

合馬 委員長

2015 年 7 月 1 日 : 63 名でスタート

会員数	本 日 出席者数	出席率	前々回修正 出席率
67 名	43 名	74. 14%	83. 93%

- ◆ゲスト 1 名  
・ジットヴィリヤ、ウィサヌ 氏(米山奨学生)
- ◆ビジター 1 名  
・藤原 通孝 氏(名誉会員)

## 委員会報告

### 親睦活動委員会

松本 委員長

秋深まる 11 月 29 日、例年行っております秋のバス旅行を企画しました。行き先は、糸島方面です。以前、有岡会員の卓話で大宰府のお話がありましたので、それに因んで大宰府の散策も入れております。是非、奮ってのご参加をお待ちしています。

### 青少年奉仕委員会

末廣 委員長

今月の 17 日(土)に小倉駅前早朝清掃を行います。6 時集合、6 時 10 分開始です。たくさんのご参加お待ちしております。

## ニコニコ献金

東 SAA

4,000 円 : 累計金額 166,000 円

### 辰巳 和正 君

①10 月 4 日の福岡ヨットクラブは、得意の強風レースとなり、第 1 レース、第 2 レース、第 3 レースともに断トツの 1 着でした。

②10 月 7 日の井筒屋大京都展の特設舞台で、先斗町の市照(いちてる)はあーんの舞を楽しみました。16 才の頃から知っている舞妓さんです。

### 佐久間 庸和 君

今週発売の「サンデー毎日」から「一条真也の人生の四季」の連載をスタートしました。ヌードも春画もない健全な週刊誌です。ご家庭や病院の待合室に置かれても安心です。どうぞよろしくお願いいたします！

## 卓話

### 九州工業大学

ジットヴィリヤ、ウィサヌ 氏

### 「日本留学の素晴らしい経験」

私は現在、九州工業大学 情報工学部 博士後期課程 3 年生です。

タイは、インドシナ半島の中央部に位置しています。首都はバンコクです。笑顔が多いので、“タイと言えば微笑みの国”というフレーズは聞いたことがある方が多いと思



います。また、挨拶の仕方独特でタイの一つの象徴となっています。両手を合わせ、頭を下げて“サワディー”と挨拶します。タイ人の 95%以上が小乗



仏教を信仰し、全国に 33,902 か所のお寺があります。

タイの主食はお米です。有名で代表的なおかずはトムヤムクン、グリーンカレー、ソムタム(パパイヤサラダ)です。タイの香辛料により、酸っぱい、甘い、辛い、独特な味が料理が生まれます。デザートでは、カオニャウ・マムアング(マンゴのもち米添え)、カオ・トム・マド(バナナを甘いもち米で包んだもの)がお勧めです。

タイは自然資源に恵まれており、植物の品種が豊富で、農業が盛んです。タイの果物は地方によって種類が異なり、年中生産されています。甘くておいしい果物がたくさんあり、国内外に人気があります。輸出することで、タイの経済を支えています。輸出量が多いものは、ロンガン、ドリアン、マンゴスチン、マンゴ、ライチ、パイナップル、ココナツ、タマリンです。

タイは伝統行事が沢山あり、私が紹介したいのはソングラーンとロイグラトンです。水掛け祭りで知られているソングラーンは毎年 4 月 13 日で、タイの旧暦のお正月です。4 月 13 日～4 月 15 日は祝日となっています。家族が一堂に集って共同で仏教のお清めをしたり、年輩の家族のお清めを行います。年少者が年長者の手に少量の水をかけ敬意を表します。この時期が一番暑いので、お清めが終わった後、水掛け祭りをします。ロイグラトンは 11 月(冬)に行われます。水の神様に感謝の気持ちを込めて、お花で飾り、線香、蝋燭を備え、綺麗なグラトンを川に流します。

次はムエタイについてお話しします。ムエタイは格闘技の一種で、タイの国技に指定されています。激しいパンチ、肘打ち、膝打ち、キック、芸術的なフェイントなどを特徴とします。歴史は古く、13 世紀に興ったタイ族による初めての王朝スコータイにおいても、軍隊の実戦格闘技としてすでに取り入れられていたという伝統のあるスポーツです。ムエタイ選手は他の格闘技の選手に勝ったことで、20 世紀より世界中の人々に知られるようになりました。

最後に、もしタイへ行ったことない方、またはタイへ行ったことがある方でも、ぜひ遊びに来てください。美しい自然、海、滝、山、お寺など巡って、象に乗ってみましょう。ようこそ“微笑みの国タイ”へ。

それでは、私の所属する九州工業大学を紹介します。九州工業大学の前身となった明治専門学校は、当時、東京帝国大学の総長だった山川健次郎と安川財閥の創始者安川健一郎によって、1909 年に”技術に堪能なる

士君子”という理念のもと工業専門学校として開校されました。現在では戸畑、飯塚、若松にキャンパスが設置されている大規模な工業大学となっています。私は、大学院情報工学部情報システムを専攻しており、機械と情報の応用技術について研究を行っています。

近年ロボット市場の拡大に伴い、ロボットの活躍する場が飛躍的に増大しており、産業用ロボットだけでなく、サービスロボットの開発も盛んに行われています。これらのロボットは知的行動の高度化や器用さの開発に加え、ユーザーの親和性が求められています。我々は感情などのロボットに行動の動機を与えるモチベーションを組み込み、それに応じてロボットが行動、表情表出することで、動物の意識、行動、表情を模倣したロボット開発を行い、ユーザーの親和性の構築を目指しました。

開発したロボットのシステム構成について説明します。構成は、PC、ウェブカメラ、ロボットアーム、ロボットフェイスから構成され、このロボットアームは関節を6自由度、指を1自由度を有しており、フェイスは2自由度を有し、人物認識を行うCCDカメラ、ロボットの目を映している2.5インチの小型カメラを搭載しています。システムの流れは、まずウェブカメラより外部状況を認識し、状況に応じたドーパミンとモチベーションを計算します。そのモチベーションに応じて、アームは行動選択を行い、行動に応じてモーターを駆動します。フェイスは、感情変化による眼球運動、瞬目運動、視線運動を行います。好きな色の緑のボールを近づけると、モチベーションが向上して表情はポジティブな表情に変化し、アームを接近させて最終的に掴んでいます。行動の最中には意識レベルが上昇して”期待”の表情から”喜び”の表情に変化していることも確認できます。

大学の勉強だけではなく、昨年から飯塚市の伝統行事飯塚山笠に参加する機会がありました。チームの皆が一つの目標を持ち、協力しあい、全力で走ることに感動しました。山笠を通して地域の方々とふれあうことができ、貴重な体験をさせて頂きました。機会があれば、来年も参加したいと思っています。

今年5月に、小倉RCのメンバーと一緒に世界平和パゴダ周辺のゴミ拾いボランティアに参加しました。自分達の住んでいる街を綺麗にする為、皆で協力するのはとてもいいことだと思います。日本の街はどこへ行っても綺麗なものは、日本人の綺麗好きの習慣があるからだと思っています。この活動を通して小倉RCのメンバーと会って話す機会ができました。また参加したいと思っています。

#### 米山奨学金生カウンセラーセミナー 報告

日 時：10月4日(日) 14時～17時

場 所：TKP カンファレンスシティ

(福岡市博多区博多駅前3-19-5))

参加者：増田カウンセラー

吉田友弘地区委員長のご挨拶とご説明に続き、影山裕樹カウンセラー(太宰府RC)の基調報告「米山記念奨学生カウンセラーをしようこと」で中国の農村出身の学生さんとその家族とのエピソードと感想を興味深く拝聴しました。その後、各クラブ別にカウンセラー全員が担当奨学生の状況、参加行事の発表、カウンセラーとしての感想を報告し、質問や意見交換を行いました。個性豊かな奨学生のご紹介とともに出身国の割合(中国の比率が多い)、家族や子供の問題(両親どちらかが帰国した場合等)、コミュニケーションの実際や問題点(日本語の語学力や学位取得について)等の指摘がありましたが、各クラブが一体で奨学生の面倒を見る姿勢が重要であるというご意見もいただき、セミナーを終えました。 【報告者：増田】



#### 洗心会 報告

日 時：10月15日(木) 18時30分～

場 所：福銀北九州クラブ

参加者：鱒見、赤坂、有岡、岩辺、合馬、小倉、河野、川邊、木曾、草刈、古賀(敬)、小島、小林、佐久間(庸)、末廣、辰巳、西村、原田(光)、藤田、二村、外堀、牧田、松本、村上、本村、山本、尾畠、秋本、福本



あいにくの急用で3名の会員が急きょ欠席となりましたが、それでも29名のご参加をいただき、賑やかな洗心会となりました。いつものように会場提供とたくさんのビールの差し入れをいただいた有岡会員の司会進行で、まず、小島ロータリー情報委員長より「RI規程審議会」を中心に情報提供(解説)をいただき、その後、会場に一番乗りされた原田PGによる乾杯の音頭で、会食がスタートしました。

すきやきの鍋を囲み、数日前に開催された100キロ



ウォークの体験談などあちらこちらで話が弾んで、20本近く持ち込まれたお酒もみるみる空になっていきました。残った数本のお酒は、希望者にじゃんけん大会でお持ち帰りいただきました。勝者の皆さま、ニコニコBOXへよろしく願いいたします(笑)。最後の締めは、合馬会員が引き受けてくださいました。若干巻きも入りましたが、若々しいパワーはさすがです。

今回、洗心会初参加の川邊さん、尾畠さん、秋本さん、福本さんにはご挨拶をいただきました。小倉RC夜の部の賑わいはいかがでしたか？これまでもこれからも親睦行事はいい味が出ますので、例会に劣らずご都合のつく限り積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

【報告者：松本】

#### 寄贈酒

- ・赤坂：長寿庵
- ・有岡：ビール20本
- ・岩辺：浦霞禅
- ・合馬：越乃かぎろい
- ・小倉：まんさくの花
- ・川邊：伊佐美
- ・木曾：古秘
- ・草刈：蒼々
- ・古賀(敬)：焼酎ハナタレ
- ・小島：時の超越
- ・小林：清夜の吟
- ・辰巳：繁樹
- ・藤田：魔界
- ・二村：寒山水
- ・外堀：満寿泉
- ・松本：福寿
- ・村上：醸し人九平次
- ・山本：モエ・シャンドン
- ・秋本：長いも



#### 出席・クラブ会報委員会 会合 報告

日時：10月16日(金) 18時30分～

場所：松柏園ホテル

参加者：西村、長森、玉井、佐久間(庸)、合馬

日程上、少人数での会となりましたが西村さんのミニ卓話にて始まりしました。日本経済からみた今後のマンション市況という題目にて金融の現状や今後の経済

予測、マンションの売れ行きのお話をされ、30分間程皆さん聞き入っていました。経済のグローバル化(世界的)を感じました。

その後、長森さんの乾杯にて会食に移り、先程の西村さんの話に関連した質問が飛びかい、和やかに会は進みました。食事やお酒をゆっくりいただき、後半はお互いの日常的な話もしたりして親睦を深めました。皆さんとの有意義で楽しいひとときでした。会場では佐久間さんにお世話になり、ありがとうございました。

【報告者：合馬】



#### 小倉駅前早朝清掃 報告

日時：10月17日(土) 6時10分～

参加者：鱒見、小島、村上、末廣、田中(信)、川邊、事務局

小倉工業高校教諭2名、生徒13名



まだ夜も明けきれない薄暗い中、せめてもの罪滅ぼしにと眠い目をこすりながら、久しぶりに早朝清掃活動に参加しました。相変わらず、たばこの吸い殻が多いのには閉口しましたが、この日は「東京ガールズコレクション」開催日で、市内外から1万人を超える観客が訪れるということで、街の玄関口でもあります小倉駅を少しでも清潔にできればとの高邁な(?)想いで取り組みました。次第に夜も明ける頃、奇抜なファッションの若い娘達がぞろぞろと会場の西日本総合展示場に向かう姿は異様なものでしたが、中には「お早うございます!」ときちんと挨拶してくれる派手なメイクの娘達もいて、なんだかハッピーな気分になりました。参加された皆さん、ご苦労様でした。

【報告者：川邊】

## 第3237回 例会 記録

10月18日(日) 奉仕例会

・秋の清掃登山例会(門司港～風師山)

### 会長の時間

鱈見 進一 会長

皆さん、体調は万全でしょうか？

本日は、雲一つない晴天に恵まれ、大変すがすがしい日となりました。また、本日はロータリーディとなっておりますので会員以外の方も参加されていらっしゃると思います。楽しい一日にしたいと思いますので、決して無理をしないで風師山を目指して清掃登山に励みましょう！

### 出席報告

合馬 委員長

2015年7月1日：63名でスタート

会員数	本日出席者数	出席率	前々回修正出席率
67名	13名	24.07%	94.83%

◆ゲスト 22名

- ・IAC(小倉工業高校：顧問2名 生徒14名)
- ・日本生命 4名(田中(信)会員)
- ・合馬会員知人 1名
- ・家族会員 1名(鱈見会長夫人)

◆ビジター 22名(サインのみ)

### ロータリーディ 清掃登山報告



小倉工業高校のIACの生徒さん達が沢山参加され、若いエネルギーを感じました。まずは例会にて、鱈見会長の自分に合ったペースで怪我をしないようにとの



お話がありました。次は、メインの清掃登山です。

「初めての登頂です」と不安げな話をされていた中村社会奉仕副委員長ですが、ご挨拶の後、元気に登頂を果たされ、来年も登るとの頼もしい言葉を頂きました。また、坪根会員は、靴のソールが剥がれるアクシデントに見舞われながらも、地球を足裏で体感しながら登頂完遂されました。

頂上には一般の方々が沢山おられ、「旧にちりん」として色々な人生を乗せてきた列車の、解体までのラストランをカメラに収めようと望遠レンズを構えた鉄男の方や、タカ科のツミをレンズに収めようとシャッターチャンスを狙った野鳥の会の方々、日本では珍しいファラオハウンド犬など、色んな出会いを楽しむ事が出来ました。

雲一つ無い秋晴れの中、田中(信)会員の号令によるストレッチに始まり、ストレッチで終わった今年最後の清掃登山は、一人の落伍者も出ずに無事に幕を閉じました。

【報告者：高須】



### 【次回例会予告】

11月6日(金) 普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・会員卓話 草刈 昌志 氏

NTT 西日本㈱ 北九州支店長